



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.5 (158)

2017.5.30

初夏を迎えたばかりですが、急に猛暑が襲って参りました。それでも青葉・若葉のこの時期らしい樹木が陽光に輝いています。高齢には、いささか眩しく、自然の若さに対応する体力に乖離を覚えますが、若い仲間の後を追って勤行を進めましょう。

1 平成 29 年度「監査会議」が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2017 年 5 月 12 日（金）. 15 時 30 分～

会場：特定非営利活動法人・医学統計研究会オフィス

監事：前田 博

理事長：後藤昌司. 常務理事：松原義弘

議題：平成 28 年度事業報告・平成 28 年度収支報告・理事の役割分担・

会員動向・平成 29 年度事業計画[新規事業を含む]。

2 (1) 定例会「大阪」2017-5-29および定例研究会〔東京〕2017-5-27の合同例会が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2017年5月27日（金）10時30分～16時00分

会場：豊中市中央公民館 講座室

プログラム：[座長：坂本 亘・松原義弘]]

- ・ 池田敏広：p 値に纏わる議論.
- ・ 萩原駿祐：Central statistical monitoring.
- ・ 吹谷芳博：多変量データの順序付け ～多変量 2 標本問題への適用について～.
- ・ 谷岡健資：クラス情報を考慮した脳機能ネットワークに対する相関分析法について.
- ・ 尾崎寿昭：直線性の検討.
- ・ 五十川直樹：Consideration on statistical modeling for Bayesian extrapolation of clinical trial information in pediatric or orphan drug evaluation.
- ・ 後藤昌司：計画と遂行の過程 2017.

課題検討会は「順平」で開催され、10 名の方々が参加されました。

(2) 平成 29 年度通常総会が以下の次第で開催されました [敬称略].

日時：2017 年 5 月 27 日（土）16 時 00 分～16 時 45 分.

会場：豊中市中央公民館

議題：第 1 号議案：平成 28 年度事業報告.

第 2 号議案：平成 28 年度収支報告.

第 3 号議案：監査報告.

第 4 号議案：理事の役割分担.

第 5 号議案：会員動向[平成 29 年 5 月 27 日現在].

第 6 号議案：平成 29 年度事業計画[新規事業を含む].





一定例会[大阪]・定例研究会[東京]合同例会 2017-5-27 でのひとこまー

3 定例研究会 [東京] 2016-6-16を以下の次第で開催いたします[敬称略].

日時：2017年6月16日（金）

会場：エーザイ(株) 会議室 連絡先：高瀬貴夫 [t2-takase@hhc.eisai.co.jp]

幹事：五十川直樹 [Naoki.Isogawa@pfizer.com]・大江基貴[Motoki.Oe@Pfizer.com]

プログラムは6月12日（月）に提示・連絡いたします。

4 特定主題シンポジウム2017「医薬品開発における意思決定の過程」を以下の次第で開催いたします。多数の方々のご参加を期待しております[敬称略].

日時：2017年6月17日（土）10時～17時20分

場所：エーザイ(株) kkc 101A・B会議室

プログラム：

開会のあいさつ

宮岸秀明

座長：松原義弘

・臨床開発の各ステージにおける Bayes 流の意思決定

武田 純

・PoC はどうやって判断したらよいの？

－臨床開発の Go /No Go Decision の事例－

山本英晴

座長：河合統介

・ビッグデータとバイオマーカー解析に基づく意思決定

青島 健

・Oncology 早期臨床試験における意思決定

柿爪智行

座長：宮岸秀明

・医薬品開発の各ステージにおける意思決定に対する統計的貢献の取り組み

西山 智

・議論となりやすい意思決定問題の例とアダプティブ・デザインの可能性について

上村鋼平

閉会のあいさつ

後藤昌司

5 連携活動を含む今後の予定を以下にご報告いたします[敬称略].

(1) サマー・フォーラム2017を以下の次第で開催いたします.

日時：2017年7月22日（土）

会場：茨木市 クリエイト・センター[202会議室]

第1部：9：30～13：00：研究集会.

第2部：15：00～17：00：ボウリング大会.

第3部：18：00～21：00：懇親会

なお、第1部は「モデル志向型接近法とその適用過程」シンポジウム [代表：五十川直樹・大江基貴] との共催です. 奮ってご参加いただくと幸いです.

第2部および第3部については「定員」があります. ご参加については早目に事務局へご連絡いただくと幸いです.

(2) 特定主題セミナー2017「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」を以下の次第で開催いたします. プログラムは既にホームページで公開していますが、念のために再掲いたします. 参加人数は20名限定ですので、お早めに手続きいただくと幸いです.

日時：2017年8月3日(木)～4日(金)

会場：生涯学習センターばるーん 学習室

プログラム：

<8月3日(木)>

開会挨拶

松原義弘

データ・マネジメント概論

横堀 真

臨床試験における統計的要件

藤澤正樹

CRF 設計・データ入力と入力確認, コード化

服部祐治

EDC, データレビュー (Risk Based Monitoring を含む)

服部祐治

情報交換会

<8月4日(金)>

DM 計画書/DM 報告書, 信頼性調査

服部祐治

データ構造の標準化

横堀 真

CDISC 標準を運用する際の留意点

相馬 聡

SDTM の実践事例の紹介

牧野奈緒

総合質疑

閉会挨拶

後藤昌司

(3) 大分統計談話会・第56回大会が以下の次第で開催されます.

日時：2017年10月12日（木）-13日（金）

会場：富士通大分システムラボラトリ 2F AVホール

特別講演：栗原考次 / 他1名[交渉中]

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax：06-6835-8790 / e-mail：bra_goto@ybb.ne.jp / URL：<http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます.